

早稲田大学 人間科学学術院 人間科学会 諸費用補助成果報告書 (Web 公開用)

申請者 (ふりがな)	逢野 美夕 (おおの みゆう)
所属・資格 (※学生は課程・学年を記載。卒業生・修了生は卒業・修了年月も記載)	人間科学部健康福祉科学科 学士課程 4 年
発表年月 または事業開催年月	2024 年 8 月
発表学会・大会 または事業名・開催場所	第 65 回日本社会医学会総会
発表者 (※学会発表の場合のみ記載、共同発表者の氏名も記載すること)	逢野 美夕 共著者：徐 桜哈, 岩垣穂大, 扇原 淳
発表題目 (※学会発表の場合のみ記載)	外国人留学生に対する防災支援対策に関する研究
発表の概要と成果 (抄録を公開している URL がある場合、「概要・成果」を記載した上で、URL を末尾に記してください。また、抄録 PDF は別途ご提出ください。なお、抄録 PDF は Web 上には公開されません。)	
<p>2023 年現在、日本の在留外国人数は約 341 万人である (出入国在留管理庁, 2024)。このうち外国人留学生は約 28 万人 (法務省, 2024) であり、前年と比べて増加している。一方で、日本は災害大国ともいわれ、南海トラフ地震や首都直下型地震への備えが叫ばれる中、防災に対する社会的注目が集まっている。母国での経験や文化、日本語レベルなどの違いから、外国人留学生に対して、各大学で防災支援に取り組む必要がある。本研究は、日本国内の大学における外国人留学生向けの防災支援について比較検討し、現状と課題について明らかにすることを目的とした。</p> <p>外国人留学生の数や地域性を考慮し、首都圏 3 大学 (国立大学 A, 私立大学 B, C), 関西圏 2 大学 (国立大学 D, E) の計 5 大学を対象として、web サイト上に公開されている各大学の外国人留学生向け防災支援策について、10 項目 (留学生ハンドブック中の防災関連情報、オリエンテーションでの防災関連情報、地震発生時マニュアル、防災イベントの実施、オリジナル防災動画、防災アプリ紹介、緊急時ポケットガイド、SNS を活用した災害時情報発信、内閣府防災情報リンク集、自然災害発生時に役立つリンク集) を比較した。</p> <p>今回調査したすべての大学で実施されていた項目は、留学生ハンドブック中の防災関連情報記載、オリエンテーションでの防災関連情報の提供であった。このうち E 大学では、3 か国語による留学生ハンドブックが制作・配布されていた。一方で、SNS を活用した災害時情報発信は A 大学のみであった。防災イベントは B, D, E 大学で、それぞれ独自の取り組みを行っていた。大学における防災訓練について、参加者の少なさについても指摘されており (角田, 2022)、大学独自の取り組みと合わせて、地域防災事業との有機的な連携も課題となる。今後は、外国人留学生を対象とした防災関連知識・行動に関する調査を計画しており、その結果と合わせた分析・検討を行う予定である。</p>	

※無断転載禁止